

●寄附件数
6,009件

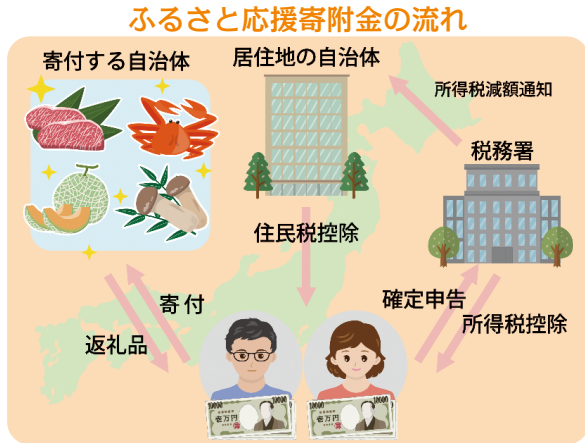
●寄附総額
1億6,166万7,000円

ふるさと応援寄附金の使い道

——西会津町へのふるさと応援寄附金には、町外から多くの皆さんにご協力いただいています。今月号では、昨年度に寄せられた寄附金がどのようにまちづくりに活用されたのか紹介します。

ふるさと応援寄附金とは

ふるさと応援寄附金は、ふるさとやお世話になった市町村、応援したい自治体などに「寄附金」という形で気持ちを伝える制度です。



寄附金の使い道

町には昨年度、全国から6009件、1億6166万7000円の寄附が寄せられました。いただいた寄附金のうち、返礼品の購入費やその他経費を差し引いた「7275万3000円」を次のような事業に活用しました。



- ◎有害鳥獣対策事業
有害鳥獣から農作物を守るため、電気柵の設置などに要する費用を支援
- ◎道路の維持管理事業
生活道路の路肩の草刈などを実施
- 《健康づくり》
- ◎各種検診事業
疾病の早期発見・早期治療、医療費抑制のため、がん検診や基本健診、特定健診などを実施
- ◎家庭血圧測定推進事業
脳血管疾患予防のため、家庭で測定する血圧計購入費補助



- 《住みよいまちづくり》
- ◎西会津こども研幾塾
西会津の歴史や文化、自然、産業などを学び、故郷を思う心を醸成していくとともに、西会津の未来について考える塾（学習会）の実施

- ◎ICT教育支援員配置事業
ICT教育の推進
- ◎除排雪費用助成事業
低所得世帯の冬期間における除排雪費の経済的負担を軽減
- ◎若者向け住宅整備事業
若年層の移住・定住の促進、町内企業等の安定した労働力の確保、まちなかの活性化のため整備
- ◎テレワークセンター運営事業
ICTを活用したテレワークを推進し地域活性化や新たな産業の創出
- ◎その他、教育や福祉施策に充当

《新型コロナウイルス対策》

- ◎役場庁舎窓口等感染予防対策
役場窓口へのパネル設置など
- ◎公共施設等感染予防対策
自動検温計カメラ・自動手指消毒器の設置

《子育て応援》

◎出産祝金

町の次世代を担う子どもたちの誕生を祝うとともに健やかな成長を願い、保護者に支給（第一子から対象）

◎乳幼児家庭子育て応援事業

こども園を利用せず家庭で育児を行う養育者に対する支援

◎認定こども園運営事業

保育料や給食費の無料化を実施し、保護者の経済的負担の軽減



《地域活性化》

◎活力ある地域づくり支援事業

地域の特産や名所、伝統文化の復活など地域おこしに取り組む団体の支援に活用

◎西会津国際芸術村事業

旧新郷中学校の木造廃校舎を活用

事業の効果

このように全国から温かいご厚意により寄附金という形で財源を確保し、政策的な事業を実施することで住みよいまちづくりを推進することができます。

また、返礼品は町が購入しており、令和2年度分の購入見込額は約4700万円で、地域経済の活性化にもつながっています。

さらに、寄附者の皆さんには返礼品が届けられ、町の認知度アップと地場産品の振興が図られています。

今後、町では、ふるさと応援寄附金を活用した事業の情報発信に努めるほか、物語性を持たせた返礼品のパンフレットを作成するなど、西会津ファンの獲得に向けた取り組みをさらに進めていきます。また、本事業を通して、地場産品の振興からなる地域経済の活性化や、町の認知度アップによる関係人口の拡大を図っていきます。



▲天空の郷(長桜)からの風景をデザインしたパンフレット

して、芸術・文化の振興、地域の情報発信を通じた交流人口の拡大と地域活性化を支援

◎健康な土づくり普及促進事業
土壌分析による美味しい米とミネラル野菜の生産振興



《自然環境保全》

◎雷山生活環境保全林管理事業

町民の憩いの場、町の主要観光地である鳥追観音や大山祇神社への入り口として相應しい景観の整備



町内事業者の皆さんへ

返礼品として町の地場産品を提供していただける事業者（法人または個人）を随時募集しています。

■募集要件

- ・町内で生産・製造または加工されたもの
- ・町内で利用できるサービス（宿泊など）、町の魅力が体感できるもの
- ・町内で生産された作物などを町外で加工したもの
- ・その他、地域（会津または福島県の区域内）の産品として認知されているもの

■問い合わせ方法など

まずは簡単な問い合わせから構いませんので、電話や電子メール、窓口への来庁など、左記まで相談ください。

問い合わせ先

町民税務課
税務係

☎45-2212

✉zeimu@town.nishiaizu.

fukushima.jp